

高杉レディースクリニック 医療機関2025プラン

平成30年10月策定 令和3年3月改定予定

【基本情報】

医療機関名	医療法人 高杉レディースクリニック
開設主体	医療法人 高杉レディースクリニック
所在地	山口県周南市政所一丁目18-15
許可病床数 (病床の種別) (病床機能別)	10床 一般病床 10床 急性期 10床
稼働病床数 (病床の種別) (病床機能別)	10床 一般病床10床 急性期 10床
診療科目	産婦人科 麻酔科
職員数 ・ 医師 ・ 看護職員 ・ 専門職 ・ 事務職員	1名 7名 2名(助産師) 3名

作成 担当者	(所属) 理事長	連絡先	(電話) 0834-64-7700
	(氏名) 高杉信義		(メール) takasugi@viola.ocn.ne.jp

【1. 現状と課題】

① 自施設の現状

分娩中心に医療

② 自施設の課題

分娩数減少により、他領域の医療も考慮中（分娩中止も考慮中）

【2. 今後の方針】 ※ 1. ①～②を踏まえた、具体的な方針について記載

① 地域において今後担うべき役割

① 産科医療は救急医療であり、また妊産婦の新型コロナウイルス感染症は、診療科を超えた内科・麻酔科・外科・放射線科・小児科等による集学的治療が必要。

② 未熟児等の小児科疾患は、24時間監視体制のNICUで行う。

①②の改善のために、地域周産期母子医療センターのある徳山中央総合病院での集約化が必要と考える。

今後、産婦人科診療所としては、周産期母子医療センターのサテライト診療所として、更に“女性のかかりつけ医”として、患者の心に寄り添った医療を考えている。

② 今後持つべき病床機能

無床にしたい

③ その他見直すべき点

周産期母子医療センターのサテライト診療所として、更に“女性のかかりつけ医”として、患者の心に寄り添った医療を考えている。

【3. 具体的な計画】 ※ 2. ①～③を踏まえた具体的な計画について記載

① 4機能ごとの病床のあり方について

<今後の方針>

	現在 (平成30年度病床機能報告)		将来 (2025年度)
高度急性期		→	
急性期	10(400人)		0
回復期			
慢性期			
休棟等			
(合計)	10(400人)		0
介護保険施設へ移行予定	—		
うち、介護医療院	—		

<年次スケジュール> ※今後のスケジュールがある場合に記入

年度	取組内容	到達目標
令和2年	無床	無床

③ 診療科の見直しについて ※検討の上、見直さない場合には、記載は不要

今後、産婦人科診療所としては、周産期母子医療センターのサテライト診療所として、更に“女性のかかりつけ医”として、患者の心に寄り添った医療を考えている。

③ その他の数値目標について ※該当項目がある場合に記入

--

【4. その他】(自由記載)

--